

亀田郷土地改良区 役員(監事)総選挙の実施について(お知らせ)

役員(監事)の任期満了(令和3年1月10日)に伴う総選挙を実施しますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

◇選挙日程

選挙公告	令和2年11月18日	新潟市役所本庁舎掲示場 新潟市中央区役所掲示場 新潟市江南区役所掲示場 新潟市東区役所掲示場 亀田郷土地改良区掲示場
立候補受付	令和2年11月18日・19日	亀田郷土地改良区(企画課)
候補者公告	令和2年11月20日	新潟市役所本庁舎掲示場 新潟市中央区役所掲示場 新潟市江南区役所掲示場 新潟市東区役所掲示場 亀田郷土地改良区掲示場
監事総選挙	令和2年11月27日	亀田郷土地改良区(大ホール)

◇選挙すべき監事の数

全被選挙区(第一～第九被選挙区)より3人

◇立候補届出について

候補者になろうとする人は、亀田郷土地改良区地域課備え付けの届出書に必要事項を記入し、令和2年11月18日(水)・19日(木)の午前8時30分から午後5時までの間に亀田郷土地改良区企画課まで届け出てください。

◇選挙について

立候補者が定数を超えたときは、臨時総代会において監事総選挙の投票を行い、当選人を決定します。

立候補者が定数を超えなかったときは、投票を行わず、選挙会により当選人を決定します。

なお、選挙のことについてご不明な点がありましたら、下記の事務局までお問い合わせ下さい。

令和2年10月

亀田郷土地改良区

事務局:企画課 TEL025-381-7016

(定款付属書) 亀田郷土地改良区役員選挙規程【抜粋】

(立候補者の立候補等の届出)

第 15 条 組合員でなければ、役員に立候補することができない。

- 2 役員に立候補しようとする者は、所属被選挙区の組合員 5 名以上の推薦人をもって当該選挙の期日の公告のあった日から 2 日間に、その旨を書面でこの土地改良区に届け出なければならない。
- 3 この土地改良区は、役員候補者となった者の住所、氏名、所属被選挙区名、理事又は監事の別を選挙の期日の前日までに公告し、かつ、選挙の当日投票所に掲示するものとする。
- 4 役員候補者が立候補を辞退する場合は、直ちにその旨を書面をもってこの土地改良区に届け出なければならない。
- 5 第3項の公告のあった日以後において前項の届出があったとき、又は役員候補者が死亡し、若しくは第17条の規定に該当するに至ったことを知ったときは、この土地改良区は、直ちにその旨を公告するものとする。

(立候補等の制限)

第 16 条 その所属する被選挙区からでなければ役員に立候補することができない。

- 2 理事候補者となった者は、同時に監事候補者となることができず、監事候補者となった者は、同時に理事候補者となるできない。
- 3 選挙管理者、投票管理者及び開票管理者は、役員候補者となるできない。

(立候補等の辞退とみなされる場合)

第 17 条 役員候補者が前条第 3 項の規定により役員候補者となるできない者となったときは、役員候補者たることを辞したものとみなす。

(当選人の決定)

第 18 条 有効投票の最多数を得た者をもって当選人とする。ただし、選挙すべき理事又は監事の数で有効投票の総数を除して得た数の 6 分の 1 以上の得票数がなければならない。

- 2 当選人を決めるに当り、得票数が同じであるときは選挙管理者が、選挙立会人立会の上、くじで決めるものとする。
- 3 (全文削除)

(無投票の当選)

第 19 条 理事若しくは監事候補者の数がその選挙において選挙すべき理事若しくは監事の数を超えないとき、又は超えなくなったときは、投票を行わない。

- 2 前項の場合においては、選挙管理者は、直ちに、当該役員候補者をもって当選人と定めなければならない。
- 3 前項の場合において、当該役員候補者の被選挙権の有無は、選挙管理者が選挙立会人の意見をきいて決定しなければならない。

(当選人の失格)

第 20 条 当選人は、選挙の期日後において被選挙権を有しなくなったとき又はその所属する被選挙区を異動したときは、当選を失う。

(当選の公告)

第 21 条 当選人が定まったときは、選挙管理者は直ちに当選人に当選の旨を通知し、同時に当選人の住所、氏名、所属被選挙区名及び理事又は監事の別を公告しなければならない。

- 2 前項の通知を受けた日から、7 日以内に当選を辞退する旨の届け出がないときは、当選人は、その当選を承諾したものとみなす。